

# 令和5年度事業計画書

当事業計画は、定款第3条（目的）と第4条（事業）に基づくものです。

## I. 国立歴史民俗博物館の事業への援助・支援

### 1. 調査研究活動等の援助

公益目的事業としての学術・教育研究の奨励を目的とした調査研究活動経費の援助（寄付）

### 2. 広報普及活動の支援

- (1) 友の会会員が中心に行っている「寺子屋」でのボランティア活動の支援
- (2) 友の会が行う歴博主催の「歴博映画の会」開催への協力として、広報物（チラシ）の作成及び配布

## II. 歴史民俗関係の図書等の出版、発行、頒布

### 1. 歴博展示図録の発行・頒布

企画展示「歴博色尽くし」（仮称）（会期：令和6年3月19日から5月6日）

### 2. 国立歴史民俗博物館の研究成果をまとめた『研究報告書』の発行・頒布

241集（共同研究特集号1本）

### 3. 市民向けの小冊子『歴博ブックレット』の発行・頒布

## III. ミュージアムショップの事業

### 1. 展示のテーマに合わせて品揃えした書籍など商品の仕入・販売

### 2. 教材等の開発・頒布

### 3. 全国の歴史系博物館図録の相互委託販売

博物館の相互の振興と発展のための展示図録等の相互販売

### 4. オンラインショップの運営

## IV. 友の会事業の実施

### 1. 「友の会ニュース」の編集・発行・配布（年6回・隔月）

2. 維持会員、普通会員へ会員特典として『REKIHAKU』を配布（年3回）
3. 維持会員へ企画展示図録を配布
4. 「友の会行事カレンダー」の編集・発行・配布（年2回）
5. 友の会ホームページの管理・更新
6. 歴博の教員を講師に迎え、友の会講座を開催（月1回）
  - (1) 歴史学講座
  - (2) 情報資料学講座
  - (3) 考古学講座
  - (4) 民俗学講座
7. 歴博の教員を講師に迎え、古文書講座を開催
  - (1) 古文書講座（初級コース）（月1回）
  - (2) 古文書講座（中級コース）（月1回）※前期はオンラインにて開催
8. 友の会会員への講演会  
館長特別講演会 年1回
9. 見学会（会員が会員のために行う見学会）
  - (1) 5月 佐倉の日本遺産を巡る
  - (2) 9月 国府台の古戦場から矢切の渡し
  - (3) 11月 芝山古墳・火盗難徐の仁王尊
  - (4) 1月 港区郷土歴史館と周辺を歩く
  - (5) 3月 江戸見附を歩く
10. 自主学習会
  - (1) 古文書学習会  
歴博所蔵の文書を、会員同士で読み解き、時代背景を考え輪番制で発表する。
  - (2) 近現代史読書会  
輪番でテキストの要約・補足説明をする。日本のみならず、中国の近現代史にも取り組む。

- (3) 近世史読書会  
近世史を扱うテキストをもとに、会員が輪番で要約・発表を行う。
  - (4) 古代の東国探訪学習会  
古代の東国の枠に縛られず、自由に考古・歴史の学習結果・自説を持ち寄って発表・討論をする。
  - (5) 旅と街道学習会  
街道の歴史や役割、地理、民俗などについて資料収集や現地を訪ね、調査・発表をする。
  - (6) 日本の民俗を訪ねる学習会  
輪番制による自由なテーマで学習結果を発表・討論する。
  - (7) 総合展示物学習会  
歴博の展示場から、関連資料を読み解き情報交換をしながら日本の歴史を学習する。
  - (8) 先史・古代学習会  
旧石器～平安時代について、輪番制で各自が学習した内容を発表し、意見交換をする。
  - (9) 日本の中世を探求する学習会  
室町時代を学習。テキストの要約・発表を行い、意見交換をする。
- 
- 1 1. 観桜茶会 → 取り止め（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）  
佐倉市茶の湯の会との共催。
  - 1 2. 新会員向けオリエンテーションの実施  
友の会運営委員会総務部会による新規及び既友の会会員対して、友の会行事に積極的に参加できるように、友の会活動状況・行事参加の方法等を紹介する。
  - 1 3. 友の会会員限定のギャラリートークを開催  
企画展示、特集展示の展示代表の先生による会員限定の展示説明会